

憲法ゼミナール

教 授 馬場 里美

〈ゼミナールの目的・到達目標〉

憲法に関する問題について、自分で考えて法的な観点から意見を言えるようにする。

ゼミの自主的な運営や共同研究を通して、社会において必要とされるコミュニケーション能力を身につける。

〈ゼミの内容、進め方〉

基本的には次のように進める予定ですが、詳細は参加者と相談のうえ、決めたいと思います。

- ①ゼミⅠ…毎回、報告者を決め、その報告を聞いて討論を行うという形で進めます。報告テーマについては、いくつかの事例をこちらで提案し、各自選択してもらう予定です。
- ②ゼミⅡ…各自のテーマの研究と共に、ゼミ大会に向けた共同研究を行います。
- ③ゼミⅢ…卒業論文作成に向けた研究を各自で行います。2週間に1度程度全員で集まり、各自の進捗状況の報告会を行いながら進めていきます。

〈ゼミの年間スケジュール〉

4月 全学年での顔合わせ

9月 夏合宿、裁判所見学

2月 春合宿、卒業論文報告会

その他、ゼミナール連絡会主催のイベントがあればそれに参加。

〈成績評価〉

毎回必ずゼミに出席することが成績評価の前提条件です。その上で、ゼミⅠとゼミⅡについては、①報告内容、②討論への参加、③レポート等の提出物、④ゼミ運営への主体的参加、を成績評価の対象とします。ゼミⅢでは、①卒業研究への取り組み、②卒業論文、を成績評価の対象とします。

〈求めるゼミ生像〉

ゼミでは教員はサポート役であり、ゼミの運営は参加者の皆さん自身で行っていただきます。このため、日常のゼミでの活動（報告、発言等）だけでなく、合宿その他様々なゼミ単位での活動やイベントに積極的に参加することが求められます。

〈選抜方法〉

レポート及び面接。

レポート課題：憲法分野で関心がある問題について、800字程度でまとめなさい。なお、400字詰め原稿用紙に手書きとする。

提出方法：申込書と共に提出。

〈募集人数〉

10名程度

〈教員からのお知らせ〉

質問がある場合、sbaba@ris.ac.jpへ、学籍番号と名前を明記のうえ連絡してください。